

日本クリスチャン・アシュラム連盟

イエスは主なり



日本アシュラム

アシュラムとはスタンレー・ジョーンズ師がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱運動である。

開心・静聴・充滿・献身・奉仕 '95 1.1 95



『主よなぜですか』

(ルカ9の37~56)

古河 治

ルカによる福音書の9章28節以下に、次のような記事がある。山上でイエスのお姿が変わった出来事があった翌日、一同が山を降りて来ると、ある人が大声をあげてイエスに訴えた。「霊がとりついて苦しんでいるわが子を癒して下さいとお弟子たちにお願ひしたが、できませんでした」と言うのであった。イエスは答えて言われた。「ああ、なんという不信仰な、曲った時代であろう。いつまで、わたしはあなたがたと一緒におられようか。またあなたがたに我慢がきようか。あなたの子をここに連れてきなさい。」そしてイエスはその子供を癒して、父親にお渡しになった。

何故弟子達は病めるこの子を癒す事が出来なかったのであろうか。ルカ福音書は9章の46節~48節に、彼等の中で「誰が一番偉いだろうか」という事で個人的争いがあつた事を告げている。即ち各自の中に在る自我と自我のせり合いである。これに対して主は幼な子を取り上げ、みんなの中で一番小さい者こそ、大きいのであるとおさとしになった。

次に49節~50節に、或る人があなたの名を使って悪霊を追い出しているのを見ましたが、その人はわたしたちの仲間でないの、やめさせましたと言つたとある。それに対してイエスは彼に言われた。「やめさせるな。あなたがたに反対しない者は、あなたがたの味方なのである」と。ここに個人の中に在る自我のみならず、集団の中にも自我がある事を示している。今日我々の中にひそむ派閥の争い、教団教派間の反発などがこの部類に入ると考えられる。

次に51節~56節に、イエスがエルサレムに向かわれるに当り、自分に先立って使者たちをおつかわしになつ

た。ところが、彼等がサマリヤ人の村へは行って行った時に村人は、エルサレムに向かって進んで行かれるというので、イエスを歓迎しようとはしなかった。弟子のヤコブとヨハネが怒って、「主よ、彼等を焼き払ってしまうように天から火をよび求めましょうか」と言つた時、イエスは振りかえつて彼等をおしかりになつたと書いてある。これは他民族に対するエゴである。

弟子達が力ある業をする事が出来なかつたのは上記三つに示されている自己(エゴ)そのものに原因しているとして聖書は私達に示しているのではないのでしょうか。その自己を主イエスに全て明け渡し、主イエスが為されるままに委ねる時、始めて力ある業が為されるのではないのでしょうか。しかもそれは私共がしたのではなくて、私共を通して神様が為されるのではないのでしょうか。

ルカ福音書は、弟子達のエゴが隠された病根であると三つの様態をもって示している。そのエゴがアダム、エバ以来、宇宙的力を持っている(エペソ6:12)サタンを前にして如何に弱いものであるか、旧約の歴史を通して、又現実の自己を振り返ってみてもよく理解される事ではないのでしょうか。

弟子達の個人的争いや、仲間意識、派閥のエゴ、他民族蔑視や差別する民族的エゴを温存したままで如何に力ある業をしようとしても、神の国の力、永遠の生命は私共の内には充滿しないのではないのでしょうか。

アシュラムで教えられる自己をキリストに明け渡す事の大切さをしみじみと考えさせられる。

(日本アシュラム連盟理事・香櫛園教会牧師)



スタンレー
ジョンズ
コーナー

どのように祈るか(6)

〔祈りの階段の続き〕彼女が「手紙の中で私の我がままを取り除かれ、心が勝つのです」と言っているのに注目しましょう。彼女の全人格がこれらの手紙の中で神に語り始めています。

次に、あなたの欲することがキリスト者らしいことかどうかを決めなさい。神は神聖な人格とはどのようなものをキリストにおいて示されました。神はキリストのようなお方です。神はキリストのような仕方だけで行動されません。神は彼の人格に調和しない祈りに答えることができません。或婦人が既婚男子と不義の関係を結んでいて、神は私の祈りに答えて、彼を私に下さるだろうと思っていた」と言いました。しかし、どのようにして神はそうすることができでしょうか。彼女は自分の欲望を天に読みあげていたにすぎません。だから答えは彼女自身の欲望のこだまにすぎませんでした。彼女の誤った全道徳的世界は微塵に砕かれ、彼女は罰を受け幻滅を感じて、

抜け出たのです。神は道徳的世界を逆転させることはできません。それは利己的な、或いは不道徳な気まぐれに答える神の道徳的性質の現われです。

腰を下ろして、すべての我々の祈りについて尋ねましょう。「私の欲することとは立派なことかどうか。そしてもしそれが立派なことではなければ、それを得たとしても、ためにならない。」というのは立派なことだけが我々の益となるからです。あなた自身と同様に、あなたの祈りを潔めて下さるように神に求めなさい。祈りは有りのままの心が神へ手をさし伸べていることですから、イエスは言われました。「何ごとでもわたしの名によって願うなら」——つまり、私の人格に於て、私の精神に従って——願うなら「私はする」と。キリストの人格の範囲内で、つまり道徳的世界の範囲内で、あなたは何を願っても良いし、神は何でも自由に与えられるのです。

第三に、書き記しなさい。祈りを書くことは多分あなたが自分の言葉を守るのに役立つでしょう。と言うのは書き記せば恐らくあなたは本気でそれを書いているのでしょから。何かを書き留めることは私にはほとんど天命です。それを後でほとんど変えられませんが、書くことはまた、ほんやりした不明瞭さからあなたを守るでしょう。

◎第三回アシラム・セミナーにて

アシラム九州地区委員 金氏 義憲

- 果てしらぬこの閑けさや
- 大箱根谷を覆ひし霧のおほ海
- 谷おほふ霧の視界に浮びたる
- 尾根遙々と箱根は遠くまで
- 山原に 尾長の雉子と出会ひけり
- 露ひくくおく霧の霽れ間に
- 尾の長き彩鮮やかに歩みふる
- 雉子は時折吾をうかがふ
- 森の中時は移らう落葉樹
- 一樹の梔の若葉明るく

読者のこえ

元中国地区アシラム委員長・

谷本 清師夫人・谷本チサ

「……お変わりなくお過ごしのことと存じます。一九八六年一月の米国ジョージア州での第六回国際アシラムをいとも思い出しております。谷本には、あれが最後の集会でございました。多くの方にお目にかかり、思いがけない方からお声をかけて頂き、本当に楽しい嬉しい時を与えられたことも忘れられません。」(以下略)

▼平和と反核運動の指導者またアシラムの推進者であった谷本 清師と御一緒に米国での世界アシラムに参加したが、帰国されたその年の九月に広島医大病院で逝去され、早くも八年

が過ぎようとしている。自ら被爆者の一人として多くの被爆者の救いのために献身され、平和の礎となられた尊いご生涯であった。米国でお別れしてから久しぶりに奥様の安否をお尋ねした所、右のようにご返事を頂き、お元気で居られることを感謝しました。(海老澤宣道)

◆ 栃木県西那須野町 吉沼せい

第二回のアシラム・セミナーに出席でき大変有難うございました。スタンレーの「山上の基督」を聖書のみ言をたぐりつつ勉強させて頂きました。純粹のエッセンスである山上の垂訓のみ言葉の背後には、今の世と同様な歴史が展開している様相を読み、イエス・キリストが祈って、祈りぬいて、この山上のみ言葉になされたことをひしひしと感じました。(以下真三段に続く)

アシラム生活最良の友
アパ・ルーム

海老沢 宣道 編集

(年6回刊行の日々の糧)

国際的、超教派的、靈的な読物
価250円、〒90円、年2,040円(〒共)

申込先 ☎256 小田原市国府津3-11
振替口座 00110-7-193834 アパ・ルーム
電話番号 0465-48-2010

日本語版は創刊以来43年続行中

S・ジョーンズ物語(2)

— 祈りと伝道の人 —

土山 牧羔

スタンレー・ジョーンズ先生の伝道の特徴は徐々に時間をかけて回心に導いて行くのではなく、ここで今、決断せよと決心を迫るところにありました。そのようにして人々にイエス・キリストを救い主として受け入れさせるだけではなく、さらにその人をキリストの弟子として生きるように決意させるところにありました。

言いかえると、ただその時の一時の気持ちで決心したと言うのではなく、主にある新しい人として生まれ変わり、そして成長して行く。それは全き明け渡しにより、そこでキリストチャン生活の姿容が起ると言うことを目ざしています。キリストチャン生活における変革は、いわゆる社会主義的な変革ではなくて、キリストに従う新しい人格、すなわち、キリストの性格をもつ人間へと変革されること、これが先生の伝道の目的だったのです。

けれども先生は説教の中で、現代に於ける社会的状況のもとでのキリストの福音の妥当性と言うことをいつも念頭に置いていました。

そう言う意味で、昔からの福音を今日の現実の中で生きている人々に妥当

するように語られる、これが先生の説教の特徴であったと思います。

先生は個人伝道にも熱心でした。大衆伝道で大勢の人を集めて伝道されるだけではなく、自分の周囲にやって来るキリストチャンでない人々に「あなた、信者になりませんか」と常に語りかけていらつしやうと、色々と問題を持つ人の良いカウンセラーでもあったのです。多くの場合、大衆伝道で教会の主

だった牧師とか信者の人々と交わりをもつことが非常に多かった為に、未信者の人々の個人的なカウンセリングは協力する牧師とか信者のボランティアに任せていられたましたが、ご自分はいはば市役所を訪問し、市長だとかその地域の有力者たちへ挨拶に出かけて行かれました。そしてどこにおいても「是非キリストチャンになつて下さいよ」とおっしゃる。徳島で市長に会いに市長室へ行かれ、色々雑談しながら、最後には、是非キリストチャンになつて下さい。キリストチャンになることが、市長として一番の成功の道です」と話されました。市長さんはやにやしていらつしやいました。その頂点は天皇に拝謁に行かれて、「キリストチャンにおなりになりませんか」と強く迫られたので、待従の方がお困りになつたと言つ挿話です。ここにジョーンズ先生の伝道者としての真面目がある訳です。

(文責・編集部)

読者のこえ 121

— 前頁下段より —

スタンレー博士がその序文の中に、「再読するならば、あらゆるものを正しい位置に建て直すものであることを発見……」と、また「一寸読んだのみでは、それは不可能……」と書かれてあることを心に深く銘じました。

♥ 川口市西青木 木村 理子

とにかく静まらなくてはと、今回初めてアシュラムに出席させて頂き、静かに語られる主にお会いすることができて、心も体も豊かにされました。開心の時に心の深み、自分の気付かない部分を静かにさぐられました。祈りの細胞では、それぞれのニードのために祈り合い、またその中で確かに主がその場に生きて居て下さることを体験致しました。静聴の時は、み言葉が強く心に迫り、夜の連鎖祈禱では、主に近づき、祈りの深みを知りました。

主が魂の牧者であること、その牧者であるイエス・キリストに自分の魂を委ねること、恵みの良き管理人として主と共に許される限り歩んで行きたいと強く思われました。静かな中に主はいらつしやいました。ハレルヤ。

♣ 大阪市生野区 金 徳成

主の尊い名前を賛美いたします。先日の関東アシュラムでは大変お世話になり感謝いたします。小僕の未熟のた

理事 白老派 宣道
編集人 海老川 二郎
発行人 大石 80
定価 一部 60円

め十分に役目が果たせなかったことを反省しております。反つてお恵みに与ることができ感謝で一杯です。関西アシュラムのために今後大いに参加をしたいと思います。

日本にリバイバルが起きますように皆々様のご健康を心からお祈り申し上げます。稔りの秋、多くの収穫が得られるように、お互いに励みたく存じます。

ご健康と平安をお祈りしつつ。

アシュラムの五大原則

- (一) キリストへの明渡し
- (二) 御言への静聴と立証
- (三) 聖霊の啓導と充満
- (四) 教会への奉仕と伝道
- (五) 神の国の体験と献身

聖ヨハネによる福音書

— そのインド人への証し —

A・ダヤ・ブラカシュ・タイタス著
海老沢宣道・飯島庸江 共訳

スタンレー・ジョーンズ師はインド人にはインド人の如き心を以て、イエスは宇宙的な主であると説いた。その志を継いでイエスこそインド東洋思想の完成者であると著者はこのヨハネによる福音書の解説を以て力説している。東洋人必読の書。

定価 1,200円

各地アシュラムの報告

※第二十八回関西アシュラム

一九九四年十月九日(日)〜十日(月) 祝、関西学院千刈キャンパス場に於て「キリストへの明け渡し」の主題の下に参加教会十四、合計三十四名(男十六名、女十八名、教職は十一名、信徒二十三名)で実に霊的に深い内容のアシュラムであった。助言者は杉田師、金(徳)師、平方師を主にして関西の諸師が奉仕。大自然の素晴らしい中で恵まれた集会であった。



▲第28回 関西アシュラムの出席者(1994.10.9〜10)

※城西アシュラムの報告

第十八回城西アシュラムは十月十日、「何よりも先ず神の国と神の義を求めよ」を主題に、高円寺教会で行われ、瀬江淳一師がマタイ六章を中心に「福音の時」、草村 美師がマタイ五章により「静聴の時」を守り、木部安来師と三井賢太郎兄が「祈りの細胞」の司会をした。又故植村俊雄師・満丸 茂師を天上のアシュラム・リーダーとして覚えた。すべて恵み豊かに行われ感謝であった。参加者・十二教会より十一名。



▲第18回 城西アシュラムの出席者(1994.10.10)

*日本クリスチャン・アシュラム

四〇周年記念集会の予告

- 関東地区アシュラム 9/14〜9/16
 - 関西 " " 9/22〜9/23
 - 沖縄 " " 9/17〜9/19
- 助言者・世界アシュラム連盟委員長 J・マシューズ師夫妻

個人消息

芦名直道師、去る十月、静岡県浜名郡舞阪町三四五浜名チロル乙女園一〇二号へ転居された。

読者のこえ 131

北九州市門司区 廣石 修一 九月の九州アシュラムの印象を一言書きます。アシュラムにはそれなりの仕方があるので、それを守り続けて頂き、第三の波とは一線を引いてほしいのです。私としては静かに人里離れた場所、集中して聖書に接し、み霊に導かれて静かなみ声を聞き、それを共に分かちあいたいのですが、聖霊派(?)の講師が大声で激しく語るの私は大変当惑しました。聖霊運動の集会の場合は同師のような迫力のあるメッセージに接することを喜びますが、それはアシュラムには向かないと思います。同師はアシュラムに初参加の由で、確かにアシュラムには向かない方でした。数人の牧師らは途中で帰ってしまいました。私も動的な集会に出て心を熱くしたこともあり、今後もそう言う席には出たいと思いますが、アシュラムは従来通りの方法を守り、人の語る言葉はできるだけ少くして頂きたいと存じます。そして静かな恵みを受ける所を私たちのために備えて下さいますよう、今後とも宜しくお願いします。

アシュラムの原則と実際 —第3版—
海老沢 宣道 著
新書版 52頁 価300円 72円

発行所 日本クリスチャン・アシュラム連盟
申込先 東京都目黒区中央町 1-21-10 大石 嗣郎
振替口座 00100-1-4558

D.P・タイトス 御国を来らせ給え
訳者 植村 俊雄
(価300円 72円)

インド途上のキリスト
1986年10月改定版
著者 E・S・ジョーンズ
新訳者 瀬江 淳一
(特価1,500円と送料360円)

●新しい歌をもつて 主を讚美しよう
(在米 呉速臨訳編 海老沢宣道校閲)

最新アメリカ讚美歌曲集
「イエスは主です」

全六十六曲は一人でも、家庭でも、アシュラムの集会でも活用してほしい霊的喜びの歌ばかり。

A5判一〇頁 価一五〇〇円 二四〇〇円・発売元・キリスト新聞社
取次・日本クリスチャン・アシュラム連盟事務所・振替口座〇〇一〇〇一―四五五八